

らいてうの家

通信 31 号

…平和・協同・自然のひろば…

2014. 1. 1.

らいてうの家 〒386 - 2201 長野県上田市真田町長十の原 1278 Tel/fax 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会 〒112-0002 東京都文京区小石川 5-10-20 5F Tel/fax 03-3818-8626

「らいてうの家」来館者 10 月に集中！！ うれしい悲鳴！！

小林明子事務局長記

10月6日(日) 新潟市の新婦人 36人見える。昼食をロフトで召し上がる。

午後は無言館へ寄られて、しかも日帰りをされるということで大忙しの日程であった。

7日(月) 奈良県の国賠同盟Yさんをはじめとする 21名。私は、かつてご一緒だったことがあったのにお目にかかることができず 残念に思った。

13日(日) 折井副会長の関係する千葉県の「八千代らいてうの会」の 8人。隣にある高原ホテルへ泊まられて、ゆっくりとお過ごしくださった。

14日(月) 米田館長をご指名で来られた「小田原革新懇」25人。館長も一緒にホテルへ泊まり、2日にわたって「らいてうの家」を味わい尽くして帰られた。

16日(水) 私(小林)の地元、東京狛江多摩川周辺の友人 8人。前日からの台風の影響で中止しようかとの声もあったが、私は「午後になれば大丈夫」と1時に出発。車2台で高速を飛ばして午後4時ころ「家」へ到着。前日の風で「家」の北側のアカマツが1本倒れて、屋根の雨樋に食い込んでいる状況を発見。大きな被害でなくてよかった！あずまやホテルに宿泊。みなさん、露天風呂と夕食に満足。翌日は天気も良く、真田長谷寺を見学。その後、「池波正太郎真田太平記館」「無言館」を見学して帰路に着いた。

26日(土)13:30~15:30 りいてう講座「命の平和」 講師：米田館長 参加者 25名。講座が終わらないうちに 大阪からの観光バス「信濃路に平和を求める旅」20名が到着。講座が終わってからその方々への説明で、米田館長大忙しの1日であった。

またこの日は 本年度のらいてう講座最後の日とあってか、奥村直史さんと大和田葉子さんもお父様とともにみえられた。奥村さんも大和田さんも、お忙しいお仕事の合間を縫って毎年 1~2回は「家」へ来てくださる。たいへんありがたいリピーターである。大和田さんのお父様は、医師会報に「らいてうの家」を記事にしてくださったりもしている。



27日(日)午前中、新婦人浜松支部の方 24人見える。前日は安曇野の「ちひろ美術館」を見学されたとか。12時に飯田風越高校同窓会諏訪支部の方 17人。コラボ弁当をロフトで召し上がってから杉山さんの説明と歌に大満足してかえられた。

28日(月)10時から「男女共同参画会議ほたか」の方々 17人。続いて東京から新婦人練馬支部の 13人。コラボ弁当に舌鼓をうってから見学。東御市も見学するとか。最後は東京町田の皆さん 24人。顔見知りも多く楽しいひと時だった。お買い物も沢山していただきました。ありがとうございます。

来年もこのように大勢きてくださるよう願っております。

さて、団体だけでなくこの10月に来られた個人の方の特徴を少しお伝えしましょう。

10月21日(月) 高井正恵さん(町田市在住)

高井さんは私どもが「家」を建てる時の隣接する土地の所有者。2002年に坂本福子弁護士(故人)と小林明子でお会いし、入口の土地を少し譲っていただきたいという願いをしたところ、快く受けてくださいました。あれから10年。初めて「家」においで下さったのです。米田館長と懇談され、奥村家の皆さんの写真があると話されました。ご寄付も頂戴いたしました。

10月26日(土) 奥村直史さん

大和田一郎さん 大和田葉子さん

大和田さんは新作のご自分のCD4枚セットを10組ご寄付くださいました。大和田葉子のフルートのために日本の作曲家たちが作られた曲ばかりを演奏している素晴らしいCDです。ジャケットにはお母様のタダ子画伯の描かれた「福島の桜」の絵が使われています。早速売り切れてしまい「家」へのご寄付としてありがたく頂戴いたしました。ありがとうございました。



9月1日 「城山三郎湘南の会」25名の方々が訪れる。 (湘南の会ニュースより転載)

～～「らいてうの家」で歓待～～



9月1日朝早く、参加者25名を乗せたバスは「無言館」「らいてうの家」がある長野県上田市を目指して茅ヶ崎を出発。昼過ぎようやく到着。「らいてうの家」は山荘風の木造の家で、ドアを入ると吹き抜けのホールに杉の大黒柱、壁にはらいてうの生涯を紹介するパネルや『青鞥』の表紙絵「今見ても新しい」を企画展示していた。らいてうの会副会長の折井さんは「らいてうゆかりの地である茅ヶ崎の方が訪ねてくださってあり

がとう。茅ヶ崎にある『らいてう記念碑』建立の時お世話になった西山正子さんの顔もありうれしい」と歓迎。樹々を通りぬけてきた風が心地よいベランダで手作りケーキやトウモロコシ、自家製の漬物等をいただきながら、いつまでも平和な日本であってほしいと思った。(N・N記)

玄関スロープの改修

堺市の山田さん夫妻が度々おいでになってこまごまと修理して下さっていたスロープも8年過ぎたらかなり傷んできました。思い切って改修することになりました。4月の雪解けと同時に業者へお願いします。新しくなるスロープをお楽しみに！

又10月15日の台風で倒れた北側の松とその近くの危ない松3本を樵さんに頼んで伐採しました。